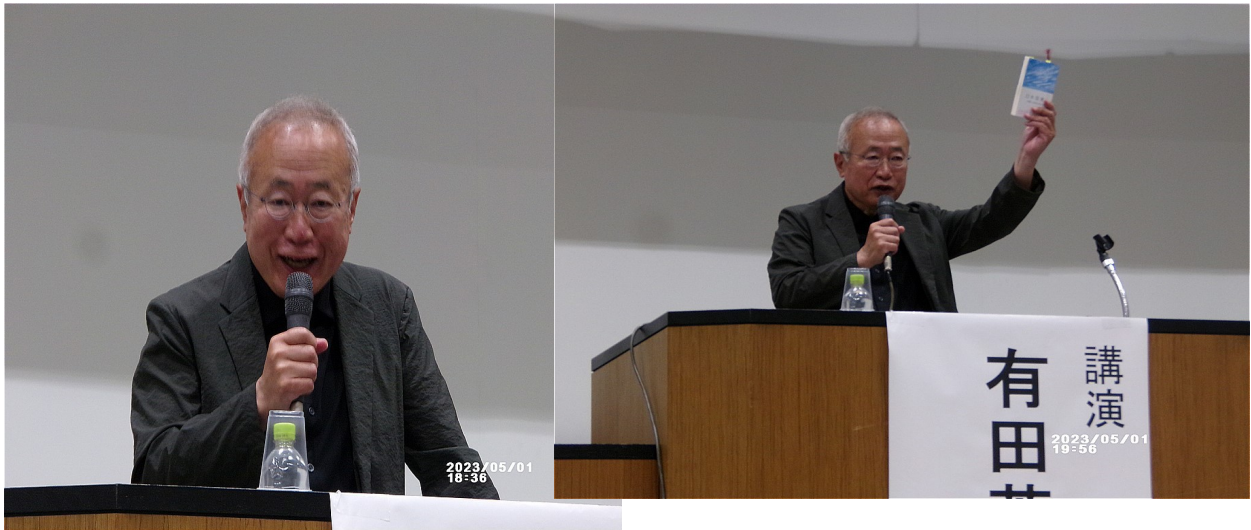




2023 憲法を考える 5.3 県民集会「迫る改憲発議―旧統一教会・自民党の闇―」が5月1日、かながわ県民センターで開催されました。

有田芳生さんのご講演「統一教会と自民党の闇」。闇の深さ根強さを語っていただきました。「勝つか負けるかではなく、闘うか闘わないか」という有田さんの姿勢、素晴らしいと思います。

「統一教会の素顔―改憲勢力拡大が参院選(22年)の目的だった―」とし、2022 参院選で統一教会と政治家が結んだ政策協定「憲法改正・安全保障体制の強化」。信者は「死にものぐるいで」自民、維新、国民民主を応援したと報告。

聖地についてもお話しがありました。ヘイトでも何でもない真実。

2022 参院選で憲法改正のため「死にものぐるい」の闘いに勝利したという統一教会。自民、維新、国民民主の候補者に同意書をもらい応援したそうです。

普段コンビニで目にする商品も例をあげ、本当に統一教会が身近で恐ろしい存在だという事を思い知らされもしました。

神奈川県選出の自民党国会議員の公設秘書に信者がいることも踏まえ、憲法を蹂躪しよとする動きには一人ひとりの力を集め押し返す。闘う姿勢が大事。黙さず闘う事の必要性を学んだ集会でした。

